

官民対話検討事案概要書

項目	記入欄	
1. 団体名	岩国市	
2. 事業名	二鹿野外活動センターの活用について	
・事業内容 ※事業の内容をご記入下さい	<p>岩国市では、岩国市二鹿に野外活動センター（キャンプ場、多目的広場、体育館、テニスコートなど）を保有しており、現在、指定管理者制度により施設を運営しています。当施設は、昭和57年7月に整備されてから40年が経過し、老朽化していることを踏まえ、今後のあり方を検討しています。</p> <p>については、当施設の資産活用の可能性やその前提条件などについて、民間事業者の皆さまとの意見交換を希望します。意見交換の結果を踏まえ、今後の当施設の活用方針に反映する予定です。</p>	
・事業実施で重視する点	<p>・施設・設備の改修・更新の方策について</p> <p>・施設の利用促進策について</p> <p>・売却や貸付など資産活用の可能性について</p>	
・事業の種類 ※該当する番号に○（複数可）	<p>1.新設 2.建替え 3.改修 4.管理運営のみ</p> <p>⑤.公有地活用 6.包括委託</p> <p>7.その他（ ）</p>	
・施設等の用途	野外活動センター	
3. サウンディングの目的	施設の今後のあり方を検討するにあたり、民間事業者の方の提案を参考とする。	
4. 事業対象地の概要		
① 所在地（交通情報含む）	岩国市二鹿 742 番地	
② 敷地面積	59,079 m ² （キャンプ場 28,094 m ² 、スポーツ施設 12,766 m ² 、駐車場その他 18,219 m ² ）	
③ 土地利用上の制約	特になし	
④ 所有者	岩国市	
⑤ 周辺施設等	自治会館、神社、梅津の滝、シャクナゲ群生地など	
⑥ 対象地周辺の一般的なイメージ	のどかな田舎	
⑦ その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）		
5. 対象施設の概要		
5-1. 建物	既存	整備後（予定）
① 施設名称	二鹿野外活動センター	

② 施設の延床面積	59,079 m ² （キャンプ場 28,094 m ² 、スポーツ施設 12,766 m ² 、駐車場その他 18,219 m ² ）	
③ 建物の構成（構造、階数）	以下のとおり	
④ 主な施設の内容、導入機能	<p>◆キャンプ場 テントサイト 24 カ所、炊飯棟 2 カ所、レクリエーション広場 1,500 m²、救護棟 延床面積 59.56 m²（平成 2 年度建設、木造平屋建て）</p> <p>◆スポーツ施設 多目的広場 6,500 m²、体育館 延床面積 702.89 m²（昭和 60 年度建設、鉄骨造平屋建て）、河川プール 25m、幼児用プールもあり（プール開放前に土砂撤去作業が必要）、テニスコート 4 面（休止中）</p> <p>◆管理施設 管理棟 延床面積 55 m²（昭和 57 年度建設、鉄筋コンクリート造平屋建て）</p>	
⑤ 運営状況 （運営主体、事業手法等）	<p>指定管理者制度により施設を運営中</p> <p>指定管理期間 令和 5 年 3 月 31 日まで</p>	
⑥ その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	<p>◆開館日・開館時間は、年末年始（12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで）を除く毎日。キャンプ場使用の場合は、午前 10 時から退場日の午前 10 時まで。体育館使用の場合は、午前 9 時から午後 9 時まで。その他施設使用の場合は、午前 9 時から日没まで。</p>	
5-2. インフラ系 （上下水道、道路等）	既存	整備後（予定）
① 施設名称		

② 規模、能力 等		
③ 運営状況 (運営主体、事業手法等)		
④ その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		
6. 事業環境		
① 人口、高齢化率 (R4. 6. 1 時点)	岩国市全域（外国人除く）人口 127, 280 人 64, 285 世帯、高齢化率 36.1%	
② 対象地周辺の人口構成	二鹿（人口 67 人、44 世帯）	
③ 市民意見等	・ R 4 年 2 月にサウンディング型市場調査を実施したが、応募がなかった。 （地域住民の個別意見） ・ 地域住民で構成する団体から地域住民による管理を行いたいとの声もあるが、地域住民による管理運営は現実的には難しいと思われる。 ・ 現地の管理人からは当センターを廃止せず継続してほしいとの声がある。	
7. 事業関連		
① 現状及び課題	・ 現在、指定管理者による一括管理されている。施設の貸出しによる利用が多く、年間回数は約 500 件、利用者は約 5, 000 人（1 日当たり、テントサイト 3 人、テニスコート 1 人、体育館 2 人）となっている。テニスコートは老朽化により利用休止中である。 ・ 近年のキャンプブームにより、キャンプ目的での利用者が増加している。テントサイトはオートサイトではなく、駐車場までの距離が離れているため、稼働率は高くない。そのため駐車場に隣接する多目的広場をキャンプ利用されるケースが多くみられる。 ・ 当施設は元々青少年の健全育成に資することを目的に設置された教育関連施設である。現在はスポーツ関連施設として位置づけされている。現在は学校単位での利用が少なく個別や小規模団体での利用が多い。そのため当初の目的と現在の利用実態との乖離が生じている。 ・ 施設の老朽化が課題だが大規模改修の計画はない。 ・ 利用者のニーズが把握できていない。利用者のニーズに合わない修繕は回避したい。例えばテニスコートの利用ニーズがない場合は、改修しないのが適切と考える。	
② 目的、考え方・基本方針	当面必要な修繕等を行って継続利用するもの、利用実態や収支状況を踏まえ、廃止を含めて、今後のあり方について検討する。 R5～R9(5年間)は指定管理者の予定だが、指定管理期間中に当施	

	設の運営方針を変更する場合、管理対象施設からの除外も視野に入れる。※R4にR5～R9(5年間)の指定管理者の公募を実施。
③ 前提条件	
④ 事業スケジュール(案)	令和5年度： 指定管理（～令和9年度）
	令和6年度：
	令和7年度以降：
8. 対話内容 ※意見・提案を求める内容をご記入ください。	・現状及び課題を踏まえ、対象地において公共施設としての運営を「継続」するための方策の意見・提案。 ・民間事業者への「売却」・「譲渡」、施設の「廃止」について、意見・提案を求めたい。
9. 対話を希望する業種 ※該当する番号に○(複数可) 注)希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません。	①. 設計 ②. 建設 ③. ビル管理 ④. 金融 ⑤. 保険 ⑥. 不動産 ⑦. 運営 8. その他（ ）
10. 対話方式 ※オープン型に限る	①. オープン型

以 上